

UR すすかけ台ハイツ現地案内所

入居時の費用を抑えられる UR 賃貸住宅。  
ぜひ、現地に足を運んで確かめよう



Uターン移住でない限り、ほとんどの移住者にとって移住先は未知の土地。訪れたことはあっても、実際に住んでみると多かれ少なかれ予想外のことがあるものだ。そういう意味で移住先の住居選びには賭けのような要素がある。いきなり住宅を購入する人は別として、まずは賃貸住宅に住んでみようとするなら、UR 賃貸住宅を選択肢に加えてはいかがだろうか。三田市ウッディタウンの5つのUR 賃貸住宅を案内する、すすかけ台ハイツ現地案内所を訪ね、ウッディタウンの住み心地とUR 賃貸住宅についてお話を聞いた。

ウッディタウンを実際に歩いてみた



現地案内所に伺う前に、UR 都市機構のご担当者にご案内いただき、ウッディタウン内の団地を案内してもらった。「綺麗に整備された安全なまちで、都市へのアクセスも良く、必要なものが揃っている」そんな三田市のイメージがそのまま当てはまる印象だ。大型のスーパーや、ホームセンターがあり、引っ越ししてきてすぐに必要なものを揃えるのにも便利だろう。神戸電鉄の駅が徒歩圏内にあり、神戸や大阪へは高速バスも利用できる。ときどき見かける学習塾の看板から、教育にも熱心な地域であることが伺える。



友だちと談笑しながら歩く学校帰りの子どもたちと何度もすれ違ったが、歩道が広いので安全で歩きやすそうだ。

団地の敷地内も無駄なく整然とレイアウトされ、公園もあり住みやすさが想像できる。

## 整備され、暮らしやすいまち



すずかけ台ハイツの1室を利用した現地案内所は、一般の人が立ち寄って相談したり、希望があれば、その場で空室の内覧もできる事務所だ。（本人確認資料の提示が必要）

アドバイザーの皆さんは揃って、ウッディタウンの住みやすさを口にされる。

「三田市は開発が始まってもう数十年経っていますが、初めから計画的に住みやすく整備されたまちなので、住みやすさは変わりません。大阪や神戸へのアクセスもいいのですが、都心へ出なくても、ほとんどウッディタウンの中でまかなえます」



商業施設が充実していることは、先ほどまちを歩いた感じで確認済みだが、子どもの通う学校も、ウッディタウンだけで小学校が4つ、中学校が2つもあるそうだ。このような住みやすいイメージが定着し、若い子育て世代の移住者も多いらしい。

新興住宅街なので、何世代も前から住んでいるような人がいない地域だということも、新しく来た人が馴染みやすい理由だろう。

### 移住先で、UR 賃貸住宅がおすすめなわけ

ウッディタウンの住みやすさ、便利さを十分お聞きしたが、それでもなお、「実際住んでみたらどうか」という不安は拭えない。一般の賃貸住宅ならば、家を借りるには、礼金、仲介手数料、保証人を用意しなければならないし、一般的に契約期間が2年などと決まっているので、実際には、いったん借りたならばしばらくは住むことが余儀なくされる。

その点、UR 賃貸住宅は、「礼金なし」「仲介手数料なし」「保証人なし」。加えて「更新料もなし」である。しかも契約期間の縛りもない。少なからず「お試し」の要素を伴う移住者の住居として最適ではないだろうか。



見せていただいた、すずかけ台ハイツは、環境が良く、1階の部屋には全室専用庭が付いているのも魅力だ。また、すずかけ台ハイツ第3団地は全室バリアフリーになっており、お年寄りのいるご家族などにおすすめだ。UR 賃貸住宅には魅力がたくさん。三田市への移住をお考えの方は、ぜひUR 賃貸住宅を検討することをおすすめする。

キャプション

<220127\_152>

すずかけ台ハイツは高台にある

<220127\_173>

大型のスーパーやホームセンターもあり、必要なものはほぼ揃う

<220127\_177>

現地案内所は、一般の人が立ち寄って相談できる事務所だ

<220127\_175>

アドバイザーの皆さんは揃って、ウッディタウンの住みやすさを口にされる

<220127\_167>

ピンク色の壁が斬新なすずかけ台ハイツ第2